

独立行政法人日本学術振興会 日独共同大学院プログラム
2016 秋季・共同セミナー

日程：2016年9月13日（火）～17日（土）

会場：東京大学・駒場キャンパス 理想の教育棟 (21 KOMCEE) West K303 号室

テーマ：日本とドイツにおける市民社会－比較の視角－

9月13日（木） **理想の教育棟(21KOMCEE) West K303**

- 10:30-10:50 開会挨拶：梶谷真司
- 10:50-12:00 「生活の拡張－暴力と非暴力の間としての大正デモクラシー期における抗議」
マイク・ヘンドリック・シュプロッテ（ハレ大学）[独]
- 12:00-13:30 昼食
- 13:30-16:30 モジュールI：講演
「1917年から1923年の革命期」
マンフレート・ヘットリング／パトリック・ヴァーグナー [独]
- 16:30-16:45 休憩
- 16:45-18:00 学生報告（1）：
安齋耀太「ドイツ連邦共和国における庇護権の誕生－外国人の権利とドイツ人の権利－」[独]
学生報告（2）：
フランツィスカ・ミュラー [独]

9月14日（水） **理想の教育棟(21KOMCEE) West K303**

- 10:30-12:30 学生報告（3）：
白鳥まや「異質性概念とその問題について」[独]
学生報告（4）：
渡部聡子「ドイツの市民参加促進制度における経路依存性の検討」[独]
学生報告（5）：
クリスティン・タイヒマン [独]
- 12:30-14:00 昼食
- 14:00-18:00 モジュールII（学生セッション）：「ワイマール期と大正デモクラシー期」
導入：大下理世
AG1：政治的暴力（衣笠太郎）
AG2：婦人運動（渡部聡子）
AG3：周縁地域の国民化（安齋耀太）

9月15日(木)

理想の教育棟(21KOMCEE) West K303

- 10:30-12:00 「カール・シュミットの政治構想とその空位」
ハラルド・ブルーム (ハレ大学) [独]
- 12:00-13:30 昼食
- 13:30-16:30 モジュール III (学生セッション): 「テキスト議論 Emil Lederer」
- 16:30-16:45 休憩
- 16:45-18:00 学生報告 (6):
大下理世 「西ドイツにおける民主主義の伝統との取り組みー民主主義理解と
1848年革命」 [独]
- 学生報告 (7):
イザベル・シュモック [独]

9月16日(金)

- 10:00- 台東区立下町風俗資料館 他
- 18:00- 石田勇治教授シンポジウム訪問 (希望者のみ)
「安全保障関連法と特定秘密保護法による立憲主義・民主主義の危機」
(於: 霞が関・弁護士会館)

9月17日(土)

駒場 I キャンパス 18 号館ホール

- 13:20-17:50 IGK 日独共同大学院プログラムシンポジウム
「日本とドイツにおける市民社会ー比較の視角」
- 18:30- 懇親会 (於: イタリアン・トマトカフェ Jr)

※ 講演者、報告者名の後ろに [] に入っているのは使用言語です。

[独]ドイツ語 / [英] 英語 / [日] 日本語